

2019年1-3月期の固定資本ストック速報：結果の概要※

実質（2011年連鎖価格）

項目	実数		前年同期比伸び率	
一国合計	1,693.8兆円	(1,687.7兆円)	+0.6%	(+0.6%)
民間企業設備	673.0兆円	(667.6兆円)	+1.5%	(+1.4%)
民間住宅	326.9兆円	(327.3兆円)	▲0.4%	(▲0.4%)
公的固定資産	693.6兆円	(692.7兆円)	+0.1%	(+0.2%)

()内は、前期（2018年10-12月期）の値

- ・ 2019年3月末のストック（一国合計）は1,693.8兆円、前年同期比+0.6%の増加となり、22期連続のプラスとなった（前期は+0.6%増）。
- ・ ストックの内訳をみると、民間企業設備は673.0兆円（前年同期比+1.5%）で22期連続のプラス、民間住宅は326.9兆円（前年同期比▲0.4%）で46期連続のマイナス、公的固定資産は693.6兆円（前年同期比+0.1%）で26期連続のプラスとなった。

※ なお、固定資本ストック速報は、国民経済計算の固定資産残高と同様に、固定資本減耗を反映した純資産額である。